

TAKESHI KAWASHIMA
EXHIBITION

川島猛展

高松市美術館35周年記念 特別企画



川島猛アートファクトリー展示風景 (撮影: 田中美勾登)

常設展示室 1
エントランスホール
ブランチギャラリー

2023 **9/23** (土・祝) - **11/12** (日)

休館日: (常設展示室 1、エントランスホール) 月曜日 (ただし、10月9日 (月・祝) は開館、10日 (火) 休館)
(ブランチギャラリー) 会期中無休

開館時間: 午前9時30分～午後5時 (ただし、特別展開催期間中の9月30日～11月12日の金・土曜日は、午後7時まで。展示室入室は閉館30分前まで)
※ブランチギャラリーは常時観覧可

常設展示室観覧料: 【一般】200円 (160円)、【大学生】150円 (120円)、【65歳以上・高校生以下】無料

※ () 内は20名以上の団体料金 ※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者 (または障害者手帳アプリ「ミライロID」提示) は入場無料

※高松市キャンパスメンバーズ制度加盟大学等の学生証所持者は無料 ※エントランスホール、ブランチギャラリーは観覧料無料

主催: 高松市美術館 協力: 公益財団法人川島猛アートファクトリー

TAMAMU
高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM

香川県出身の現代美術家、川島猛。モダンアートが渦巻くニューヨークに新天地を求めて飛び込んだのは1963年のこと。それから53年間、ニューヨークを活動拠点に、ワールド画廊での個展や、ニューヨーク近代美術館に作品が永久収蔵されるなど高い評価を受けると同時に、日本でも、当館をはじめ美術館やギャラリーで個展を開催するなど国内外の人々を魅了し続けてきました。紋章のように描かれた〈レッド・アンド・ブラック〉シリーズから時代を追うごとに画風や使う素材が変容しても、最新作〈宇宙〉シリーズまで一貫して、人間への興味、生命の謳歌がテーマとして通奏しています。



《N.Y.76 ~ J.T.25》1976年、高松市美術館蔵

川島は2016年にニューヨークから郷里高松に拠点を移し、瀬戸内海が見渡せる場所にアトリエ兼ミュージアム「川島猛アートファクトリー」をオープンさせ、今もなお制作に余念がない日々を送っています。

この度の展覧会は、高松市美術館35周年を記念すると共に川島が渡米してから60年間の仕事の軌跡を振り返るもので、展示室のほか、エントランスホール、ランチギャラリー（高松丸亀町商店街内）にて、川島のバラエティに富んだ作品の数々が展示されます。《N.Y.20》（1965年、高松市美術館蔵）や《宇宙環Ⅷ》（2017-19年、川島猛アートファクトリー蔵）など代表作はもちろん、川島が手掛けた高松国際ピアノコンクールのポスターや、高松市内の様々な施設にあるパブリックアートの写真や制作資料も紹介します。また、昨年度寄贈を受けた版画や小作品もお披露目いたします。それぞれの作品から川島の人間賛歌をお楽しみください。



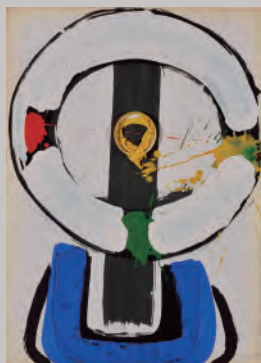
《Peace KALEIDOSCOPE》（デザイン：川島猛 高松丸亀町参番街前ドーム広場）



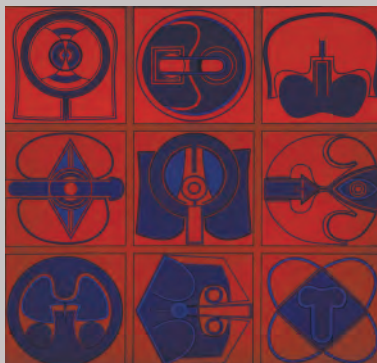
《Skyscraper New York-A》1984年、高松市美術館蔵



《DREAM LAND J.T.R.R.》1990年、高松市美術館蔵



タイトル不詳 1995年、高松市美術館蔵



《N.Y.100》1968年、高松市美術館蔵



《N.Y.20》1965年、高松市美術館蔵

【同時開催】特別展「令和5年度国立美術館巡回展 20世紀美術の冒険者たち—名作でたどる日本と西洋のアート」
会期：9月30日（土）～11月19日（日）
コレクション展3「漆と色彩 —讃岐漆芸にみる顔料の革新」
会期：9月23日（土・祝）～11月12日（日）会場：常設展示室2

高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4

Tel：087-823-1711

www.city.takamatsu.kagawa.jp/museum/takamatsu/



川島猛プロフィール



1930年高松市生まれ。香川県立高松工業学校（現香川県立高松工芸高等学校）航空機科入学、機械科卒業。54年武蔵野美術学校（現武蔵野美術大学）油絵科に入学。同校を中退し、56年に代々木絵画研究所に通う。63年に渡米し、ニューヨークを拠点に作品発表を続ける。瀬戸内国際芸術祭2010での男木島における作品展開をきっかけに、16年には活動拠点を故郷高松に移す。帰国後、川島猛アートファクトリーが設立され、2019年にはミュージアムとして開館し、作品を公開している。

●学芸員によるギャラリートーク

2023年10月21日（土）14:00～ 会場：常設展示室1 / 予約不要 / 要観覧券

交通のご案内

JR：高松駅下車、徒歩約15分 / ことでん：瓦町駅または片原町駅下車、徒歩約10分

路線バス：紺屋町または丸亀町参番街下車、徒歩約3分 / 高速バス：県庁通り下車、徒歩約8分

空港リムジンバス：兵庫町下車、徒歩約4分 / 駐車場：美術館地下に公営駐車場（有料、乗用車144台収容）